

南越稲作情報（H22版） No3

丹南農林総合事務所 農業経営支援部

1 稲の生育について

- ・ 全体的に分げつは少なく、草丈は長くなってきています。
- ・ 葉色はやや濃く推移しています。

2 中干しについて

- ・ まだ、中干しを実施していないところでは、早急に実施してください。

3 病虫害対策について

- ・ いもち病の好適条件が続いているので、葉いもちをみかけたらブラシン等で早急に防除する。
- ・ 紋枯病が散見しているため、見かけたらモンカット粒剤やリンバー粒剤により防除

* 特別栽培米生産圃場では栽培計画内容を確認してから散布を行ってください。

4 畦畔除草と大麦刈り取り後圃場の耕うんについて

- ・ 斑点米カメムシの発生を抑制するために、大麦刈り取り後耕うん（除草）を行いましょう。
- ・ 畦畔除草は6/20頃、7/4頃に行い、ハナエチゼンの出穂間近の除草（7/10以降の除草）はやめましよう。